（様式４）

◆　市川　昭彦

＜所属・職名＞
元大泉町立小学校　教諭

＜略歴＞
昭和５８年より、群馬県で小学校教員となる
昭和６２年より、群馬県大泉町での教員として３６年間勤務
その間、学級担任・日本語学級担任等として外国人児童の教育に携わり現在に至る。

＜これまでの研究活動、外国人児童生徒等教育に関する経験など＞
平成 10・11 文部省　外国人子女教育研究協力校　研修主任
　　研修テーマ「外国人児童と共に学び生き生きと取り組める算数科の指導の工夫」
平成 13・14 文部科学省　ＪＳＬカリキュラム開発メンバー

以降　〇独立行政法人教員研修センター主催
　　外国人児童生徒に対する日本語指導　指導者養成研修　講師
　　〇東京学芸大学国際教育センターＪＳＬ研修　講師
　　〇北九州市・三重県・静岡県・福島県等のＪＳＬ研修会　講師
現在　公益財団法人　海外子女教育振興財団　ＡＧ５プロジェクト研究員

＜対応可能学校種＞
小学校

＜遠隔での指導助言＞　※いずれかの□にチェックを記入してください。

☑ 対応可　　□ 対応不可
ＺＯＯＭミーティングの設定をしていただければ可能です。

＜その他（国等の委員歴等）＞

＜関連ＵＲＬ＞

＜講師として担当可能な内容＞
別紙「講師として担当可能な内容（モデルプログラム「養成・研修の内容構成」対応）」のＡ～Ｎの書く欄に、◎または〇を付けてください。
※別紙に〇を付けていただいた内容は、一覧表に整理して文部科学省ホームページに掲載いたします。

※　本様式は文部科学省ホームページに掲載いたします。